

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	WISDOM学院稲沢教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 20日		～ 令和8年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 12日		～ 令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育スペース、支援場所の環境が伸び伸びと開放感がある	環境を活かせるような観点からも支援プログラムを作成している	天候に左右されない点も取り入れていく
2	環境を十分に活用できるような内部研修を実施した	専門性の高い外部講師を定期的に招き、研修の応用も行った	実際に支援の中で取り組み振り返りの時間を作る
3	ご利用者が楽しく療育に参加できている。保護者様にご安心いただけている関係性がある。	季節感以外にも利用者様のご意見も情報収集して積極的に取り入れている 適切なツールを活用し保護者様とコミュニケーションをとっている	保護者様同士が意見交換や情報共有する機会について検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者様の成長や動きの変化により、療育スペースの設定場所に改善の余地がある。	支援に活用する玩具、道具類の保管場所や支援のスムーズな動線を優先している	玩具や道具を複数用意している活動できるスペースを増やすこと
2	外部研修への参加、他の事業所さんとの連携が十分できていないこと	営業時間の兼ね合いや支援時間との重なり、スタッフの出勤状況などが要因	研修情報を早めに入手しスケジュール調整。 他のデイサービスとも積極的に連絡をとっていく
3			